



接続詞

ここでは、接続詞の中でも等位接続詞と呼ばれる and (そして), or (または), but (しかし), so (だから) について学習します。これらの接続詞は基本的に、語と語、語句と語句など、同じ種類のものを対等につなぎます。たとえば、oranges and apples の and は名詞の複数形をつないでいます。beautiful or pretty の or は形容詞をつないでいます。また、I like English, but she likes math. の but は、語句のカタマリ同士をつないでいます。and や or を使った重要構文には次のようなものがあります。

Hurry up, **and** you will catch the train.

(急ぎなさい、そうすれば電車に間に合います)

Hurry up, **or** you will miss the train.

(急ぎなさい、そうしないと電車に乗り遅れます)

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。

(4点×5=20点)

- (1) 私は昨晚、英語と数学を勉強しました。
I studied English (and / but) math last night.
- (2) 彼は優しくて正直な男性です。
He is a kind (or / and) honest man.
- (3) あなたは、英語とフランス語のどちらを勉強しましたか。
Which did you study, English (but / or) French?
- (4) しっかり勉強しなさい、そうすれば将来、幸せになるでしょう。
Study hard, (or / and) you will be happy in the future.
- (5) しっかり勉強しなさい、そうしないと試験に合格できません。
Study hard, (and / or) you won't be able to pass the test.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。

(6点×5=30点)

- (1) 彼は熱心に勉強しましたが、試験に合格できませんでした。
He studied hard, (wasn't / pass / but / he / able / to) the test.
He studied hard, _____ the test.

- (2) 私の父は強くて優しい男性です。
My father is (and / a strong / kind / man).
My father is _____.
- (3) 一生懸命働きなさい、そうすればあなたは幸せになれるでしょう。
Work hard, (you / be / and / will / happy).
Work hard, _____.
- (4) あなたはこの本とあの本のどちらを読みたいですか。
Which (read / you / , / do / want / this book / or / to) that one?
Which _____ that one?
- (5) 急ぎなさい、そうしないと学校に遅刻しますよ。
Hurry up, (for / late / will be / or / you) school.
Hurry up, _____ school.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。

(10点×5=50点)

- (1) トム (Tom) とケンはいい友達です。

- (2) 急ぎなさい、そうしないと電車に間に合わないでしょう。

- (3) 彼女は熱心に勉強しましたが、試験に合格できませんでした。

- (4) 早く起きなさい、そうすればバスに間に合うでしょう。

- (5) 彼女は親切で美しい女性です。



ポイント 接続詞を使った重要表現

- both A and B (AもBも)
He studied **both** English **and** math. (彼は英語も数学も勉強しました)
- either A or B (AかBかどちらか)
You can eat **either** this cake **or** that one.
(あなたは、このケーキかあのケーキのどちらかを食することができます)



接続詞 if と because

if (もし～なら)やbecause (～なので)を従属接続詞じゅうぞくといいます。従属接続詞は、後ろに主語と動詞を置いて、意味のカタマリを作ります。たとえば、〈if+主語+動詞～〉は「もし(主語が)～したら、～するならば[条件]」、〈because+主語+動詞～〉は「(主語は)～するので[理由]」という意味のカタマリになります。〈従属接続詞+主語+動詞〉のカタマリは、文頭にも文末にも置くことができます。ただし、because～は文末に置くのがふつうです。また、文末にifやbecause～がくるときは、ifやbecauseの前にカンマは入れません。

If it is rainy tomorrow, we will stay home.

(もし明日雨ならば、私たちは家にいるでしょう)

= **We will stay home if it is rainy tomorrow.**

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) もし明日が雨ならば、私は家にいるでしょう。
(If it is / If is it) rainy tomorrow, I will stay home.
- (2) もしあなたが疲れているならば、眠ることができます。
You can sleep (if you are / if are you) tired.
- (3) 彼らは悲しかったので、泣き始めました。
They began to cry (because were they / because they were) sad.
- (4) 彼らは健康であることを望んでいたもので、よく散歩をしました。
They often took a walk (because they wanted / because their wanted) to be healthy.
- (5) 彼女は友人と話をしていたので、電話に出ることができませんでした。
She couldn't answer the phone (because she was talking / because was she talking) with her friends.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) もし明日晴れたら、私は母親と買い物に行く予定です。
(fine / is / it / if / tomorrow), I will go shopping with my mother.
_____, I will go shopping with my mother.
- (2) もしあなたがとても疲れているなら、休憩することができます。
You can take a break (very / you / if / are / tired).
You can take a break _____.
- (3) 彼らは幸せだったので、パーティーを開催することを望みました。
They wanted to have a party (they / because / happy / were).
They wanted to have a party _____.
- (4) 彼らは裕福になりたかったので、熱心に働きました。
They worked hard (wanted to be / they / rich / because).
They worked hard _____.
- (5) 彼女はやることがたくさんあったので、時間をむだにたくありませんでした。
She didn't want to waste her time (because / had / she / to do / things / a lot of).
She didn't want to waste her time _____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) もし彼女が来るなら、私もそこへ行きたいです。(Ifで始めて)

- (2) もし明日晴れたら、いっしょに出かけ (go out) しましょう。(Let'sで始めて)

- (3) 彼女は疲れていたもので、早く寝ました。

- (4) 彼は裕福になりたかったので、熱心に働きました。

- (5) 私には大きな夢があるので、時間をむだにたくありません。



接続詞

when, before, after

if, because のほかに、^{じゅうぞく}従属接続詞には **when, before, after** があります。意味は異なりますが、使い方は if や because と同じで、**〈when+主語+動詞〉「(主語が)~するとき」**、**〈before+主語+動詞〉「(主語が)~する前に」**、**〈after+主語+動詞〉「(主語が)~したあとに」** のような意味のカタマリを作ります。if 同様、文頭にも文末にも置けます。

When he called us, we were going to the airport.

(彼が私たちに電話をしてきたとき、私たちは空港に向かっていました)

We were going to the airport when he called us.

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) そのニュースを聞いたとき、彼女は泣き始めました。
(When she heard / When did she hear) the news, she began to cry.
- (2) だれかが彼に電話をしたとき、彼はサンドイッチを食べていました。
He was eating sandwiches (when someone called / when did someone call) him.
- (3) 彼はオフィスに到着する前に、レストランに行きました。
(Before got / Before he got) to the office, he went to the restaurant.
- (4) 暗くなる前に、家に帰りましょう。
Let's go home (before gets it / before it gets) dark.
- (5) 電車が駅を出たあとに、彼はそこに到着しました。
(After the train left / After did the train left) the station, he got there.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 彼女が駅に到着したとき、雨が降り始めました。
(arrived / when / at / she / the station), it began to rain.
_____, it began to rain.

- (2) ニックが彼女に電話をしたとき、彼女はケーキを作っているところでした。
She was making a cake (her / Nick / when / called).

She was making a cake _____.

- (3) 彼は電車に乗る前に、何か食べたいと思いました。
(the / got on / he / train / before), he wanted to eat something.

_____, he wanted to eat something.

- (4) 私たちがオフィスを出る前に、この問題について話し合しましょう。
Let's talk about this problem (before / the / leave / office / we).

Let's talk about this problem _____.

- (5) 彼の母親が部屋から出て行ったあと、彼は再び本を読み始めました。
(out of / his mother / after / went / the room), he began to read a book again.

_____, he began to read a book again.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 電車が駅に到着し (arrive) たとき、雨が降り始めました。

- (2) 彼女が夕食を食べ終えたとき、彼女の夫が帰宅しました。

- (3) 彼は宿題をする前に、風呂に入りました。

- (4) 私の父は家を出る前に、新聞を読みます。

- (5) 私の父は書類をチェック (check the documents) したあと、オフィスを出ました。



接続詞 that

that には接続詞の働きもあり、〈… that + 主語 + 動詞 ~〉というカタマリで、「(主語が) ~することを…」という意味になります。that の前の … には, think (考える), believe (信じる), hope (望む) のような「思考系」の動詞や, say, tell などの「発言系」の動詞が主に使われます。この用法の that は特に意味を持っているわけではないので, しばしば省略されます。

I **think (that)** he is very kind to elderly people.

(私は, 彼はお年寄りにとっても親切だと思います)

Dennis **said (that)** he wanted to study abroad.

(デニス は 海外留学をしたいと言いました)

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び, ○で囲みなさい。 (4点×5 = 20点)

- (1) 私たちは地球は丸いということを知っています。
We know (that the earth is / that is the earth) round.
- (2) 彼らは, そのチームは次の試合に敗れるだろうと言っています。
They say (that will the team lose / that the team will lose) the next game.
- (3) 人々は, 世界はすぐ変わるだろうと思っています。
People think (that the world will change / that will the world change) soon.
- (4) 彼が私たちにうそをついたと信じている人もいます。
Some people believe (he told / did he tell) a lie to us.
- (5) 私は, 彼女がパーティーに来ることを望んでいます。
I hope (will she come / she will come) to the party.

Q2 次の日本語に合うように, ()内の語句を並べかえなさい。 (6点×5 = 30点)

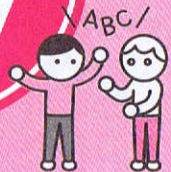
- (1) 私たちは, 1 週間が7日あるということを知っています。
We know (seven days / that / a week / has).
We know _____.
- (2) 彼らは, そのチームは次の試合に勝利するだろうと言っています。
They say (will / that / the team / the next game / win).
They say _____.
- (3) 人々は, テクノロジーが世界を変えるだろうと思っています。
People think (change / that / technology / the world / will).
People think _____.
- (4) 科学者の中には, その新しい発見はとても役に立つと信じている人もいます。
Some scientists believe (very / are / the new findings / useful).
Some scientists believe _____.
- (5) 私は, 私の息子が試験に合格することを望んでいます。
I hope (the / will / my son / test / pass).
I hope _____.
- Q3** 次の日本語を英語に直しなさい。 (10点×5 = 50点)
- (1) 私は地球が丸いということを知っています。

- (2) 彼女は自分の夢がかなう (come true) と思っています。

- (3) 彼らは, 私たちのチームが次の試合に勝つことを信じています。

- (4) 私は彼がうそをついたと思っています。

- (5) その科学者たちは, その結果 (result) は重要であると考えています。



前置詞 ①

名詞やそれに相当する語句の前に置く前置詞は、**in the morning** (朝[午前]に), **in the afternoon** (午後), **in the evening** (夕方に), **at night** (夜に) のように時を表す意味のカタマリを作ります。時を表す代表的な前置詞には以下のものがあります。

時刻	at	～に	期限	by	～までに
曜日, 日	on	～に	継続	until	～まで
週, 月, 年	in	～に	不特定の期間	for	～の間
			特定の期間	during	～の間

注) **during** は夏休み (summer vacation) など特定の期間に使い, **for** は three years (3年) のような期間の長さを表す語句とともに使います。

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び, ○で囲みなさい。 (4点×5=20点)

- (1) その店は5時に閉店します。
The shop is closed (at / until) five.
- (2) 私の父は3か月間, 東京に住んでいました。
My father lived in Tokyo (for / in) three months.
- (3) 11時までに帰ってきてください。
Please come back (in / by) 11 o'clock.
- (4) 彼女は授業の間, 先生の話聞いていました。
She was listening to her teacher (during / by) class.
- (5) 彼女は3月20日に生まれました。
She was born (in / on) March 20.

Q2 次の日本語に合うように, ()内の語句を並べかえなさい。 (6点×5=30点)

- (1) 彼女はコンサートの間, 立っていました。
She (standing / was / the / concert / during).
She _____.
- (2) 私の母親は8月に生まれました。
My mother (born / was / in / August).
My mother _____.
- (3) 彼は, 夕方5時までに帰宅しなければなりません。
He (five / home / go / has / to / by) in the evening.
He _____ in the evening.
- (4) 私たちは5日間, このホテルに滞在しました。
We (five days / this / hotel / stayed / at / for).
We _____.
- (5) 私たちの学校は4月に始まります。
(begins / in / school / April / our).
_____.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。 (10点×5=50点)

- (1) 私たちの学校は9時から始まります。
_____.
- (2) 彼女は3日間, 東京に滞在しました。
_____.
- (3) あなたはクリスマス (Christmas) の間, 何をする予定ですか。
_____.
- (4) 私は11月20日に生まれました。
_____.
- (5) 今朝私は7時に出かけ (leave) なければなりません。
_____.



前置詞 ②

前置詞は時だけでなく、go to the station (駅に行く), live in Tokyo (東京に住む) のように、場所を表す意味のカタマリも作ります。場所を表す前置詞には以下のようなものがあります。

in	～で、～に	to	～へ、～に
at	～で、～に	for	～に向かって
on	～の上に、～に接触して	from	～から
over	～の頭上に		

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 壁にカレンダーがかかっています。
There is a calendar (on / from) the wall.
- (2) 山の頭上にたくさん雲があります。
There are a lot of clouds (over / in) the mountains.
- (3) 彼は昨日、京都に向かって出発しました。
He left (for / from) Kyoto yesterday.
- (4) ここから郵便局まで、どれくらいの距離ですか。
How far is it (from / over) here (for / to) the post office?
- (5) 日本はアジアの東部にあります。
Japan is (in / over) the east of Asia.

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 彼は中国出身です。
(comes / China / from / he).
- _____
- (2) 彼はかさをさして歩いていました。
(he / walking / over / with an umbrella / his head / was).
- _____
- (3) 壁に大きなポスターが貼ってありました。
(was / on / a / poster / large / there) the wall.
- _____ the wall.
- (4) 彼は毎朝、歩いて通学します。
(he / to / walks / school) every morning.
- _____ every morning.
- (5) 私の父と私は、数分前に駅に到着しました。
(station / father and / arrived / at / I / my / the) a few minutes ago.
- _____ a few minutes ago.

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) 東京から大阪までどれくらいの距離ですか。
- _____
- (2) 天井 (the ceiling) にハエ (a fly) がいます。
- _____
- (3) 私の両親は今朝、香港 (Hong Kong) に到着し (arrive in) ました。
- _____
- (4) その電車は東京方面に出発しました。
- _____
- (5) ニューヨーク (New York) はアメリカ (America) の東部にあります。
- _____



形容詞

形容詞は名詞の様子を説明する語です。英語では形容詞が置かれる場所は主に2つあり、1つはbe動詞の後ろ、もう1つは名詞の前です。文の形としては、〈主語+be動詞+形容詞.〉と〈主語+動詞+a[an]+形容詞+名詞.〉になります。

This question **is easy**. (この質問はやさしいです)

This is an **easy question**. (これはやさしい質問です)

Q1 ()の形容詞を適切どころに入れて文を完成させなさい。(4点×5=20点)

- (1) 彼女は幸せでした。(happy)

She was. → _____

- (2) 彼の母親は悲しんでいます。(sad)

Her mother is. → _____

- (3) これらの美しい花を見てください。(beautiful)

Look at these flowers. → _____

- (4) ジョンは親切な少年です。(kind)

John is a boy. → _____

- (5) 私たちの先生はとても親しみやすいです。(friendly)

Our teacher is very. → _____

Q2 次の日本語に合うように、()内の語を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 彼女は悲しい話を聞きました。
(heard / she / a / story / sad).

- (2) これらはとても美しい石です。
(these / very / stones / are / beautiful).

- (3) 彼は親切な男性です。
(is / a / he / man / kind).

- (4) どうぞ気をつけてください。
(careful / , / be / please).

- (5) 彼女の母親はとても親しみやすい女性です。
(very / mother / friendly / her / is / woman / a).

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) この本は役に立ちました。

- (2) 私たちは昨夜、悲しい話を聞きました。

- (3) 彼はとても注意深い (careful) 男性です。

- (4) 私たちの先生はとても親しみやすいです。

- (5) これは簡単な質問ではありません。



ポイント 形容詞をともなう一般動詞

形容詞はふつう be 動詞の後ろに置かれますが、一般動詞の後ろに置くこともあります。

- ① **become / get** (～になる)

My shoes **became old**. (私のくつは古くなりました)

She **got angry**. (彼女は怒りました)

- ② **sound** (～に聞こえる, ～に思える) / **look** (～に見える)

His idea **sounds interesting**. (彼の考えはおもしろそうに思えます)



副詞

副詞は主に動詞を説明する品詞と覚えておきましょう。たとえば、talk「話す」という動詞に slowly (ゆっくり) という副詞を続けると、talk slowly「ゆっくり話す」という意味になります。

He talks **slowly**. (彼はゆっくり話します)

副詞には、形容詞の語尾に **ly** をつけることで作れるものがたくさんあります。

形容詞		副詞	
slow	ゆっくりとした	slowly	ゆっくり
careful	注意深い	carefully	注意深く
happy	幸せな	happily	幸せに
easy	簡単な	easily	簡単に

Q1 次の文の()内の正しいほうを選び、○で囲みなさい。(4点×5=20点)

- (1) 彼女はとてもゆっくり英語を話します。
She speaks English very (slow / slowly).
- (2) 私の父は簡単にその問題に答えることができました。
My father was able to answer the problem (easily / easy).
- (3) ジミーは注意して車を運転しました。
Jimmy drove a car (careful / carefully).
- (4) 彼女は幸せそうにそれらの写真を見ていました。
She was looking at those pictures (happily / happy).
- (5) ナンシーは悲しそうにその手紙を読んでいるところです。
Nancy is reading a letter (sad / sadly).

Q2 次の日本語に合うように、()内の語句を並べかえなさい。(6点×5=30点)

- (1) 私たちは明日の朝、早く起きなければなりません。
(to / have / get / we / up / early) tomorrow morning.
- _____ tomorrow morning.

- (2) 少しゆっくり話してください。
(speak / please / a little / slowly).
- _____

- (3) その鳥はとても速く飛ぶことができます。
(can / fast / very / fly / bird / the).
- _____

- (4) 彼女は注意してそれらの質問に答えました。
(she / carefully / answered / questions / those).
- _____

- (5) 私の祖母は悲しそうにその絵を見ていました。
(looking / grandmother / was / sadly / my / at / picture / the).
- _____

Q3 次の日本語を英語に直しなさい。(10点×5=50点)

- (1) その女性はとてもゆっくり英語を話しました。

- (2) サイモン (Simon) は注意してその箱を開けました。

- (3) 彼は幸せそうにその手紙を読んでいるところです。

- (4) 私の父は速く走ることができます。

- (5) 私は明日の朝、早く起きなければなりません。



ポイント 頻度を表す副詞

always (いつも), usually (ふつうは), often (しばしば), sometimes (ときどき) のような「頻度を表す副詞」はふつう、**be 動詞**や**助動詞**の後ろ、または**一般動詞**の前に置かれます。

She is **sometimes** late for school. (彼女はときどき、学校に遅刻します)

He **usually** goes to bed at 9. (彼はふつう、9時に寝ます)